

平成28事業年度

決算報告書

自：平成28年4月 1日

至：平成29年3月31日

国立大学法人静岡大学

# 平成 2 8 年度 決算 報告 書

国立大学法人静岡大学

(単位 : 百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
<b>収入</b>				
運営費交付金	9,548	9,475	△ 73	(注 1)
施設整備費補助金	1,165	1,154	△ 10	(注 2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	-	-	-	
補助金等収入	108	373	264	(注 3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	56	39	△ 17	(注 4)
自己収入	5,745	6,073	328	
授業料及び入学者検定料収入	5,560	5,517	△ 42	(注 5)
附属病院収入	-	-	-	
財産処分収入	-	61	61	(注 6)
雑収入	185	494	309	(注 7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,443	1,617	173	(注 8)
長期借入金収入	-	-	-	
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	-	-	-	
旧法人承継積立金	-	-	-	
目的積立金取崩	-	129	129	(注 9)
計	18,068	18,863	795	
<b>支出</b>				
業務費	15,294	15,473	179	
教育研究経費	15,294	15,473	179	(注 10)
診療経費	-	-	-	
施設整備費	1,221	1,193	△ 27	(注 11)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	108	373	264	(注 12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,443	1,520	77	(注 13)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	-	-	-	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
計	18,068	18,561	493	
収入－支出	-	302	302	

注：百万円未満の端数については、切捨で表示してあります。

○予算と決算の差異について

- (注 1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった予算の追加等があったことや、前中期目標期間繰越積立金取崩額を計上していたこと等により予算額に比して決算額が73百万円少額となっています。
- (注 2) 施設整備費補助金については、基幹・環境整備（さく井等）の事業について、予算段階で予定していた交付額が減額となったため、予算額に比して決算額が10百万円少額となっています。
- (注 3) 補助金等収入については、予算段階で予定していた国（の各組織、独立行政法人）からの補助金額が増額となったため、予算額に比して決算額が264百万円多額となっています。
- (注 4) 大学改革支援・学位授与機構交付金については、予算段階で予定していた交付額が減額となったため、予算額に比して決算額が17百万円少額となっています。
- (注 5) 授業料及び入学者検定料収入については、授業料等免除の実施や適正な定員管理に努め在籍者が減少したことなどにより、予算額に比して決算額が42百万円少額となっています。
- (注 6) 財産処分収入については、主として静岡国際交流会館売却などにより、予算額に比して決算額が61百万円多額となっています。
- (注 7) 雑収入については、主として間接経費収入、財産貸付料収入などの増により、予算額に比して決算額が309百万円多額となっています。
- (注 8) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等及び寄附金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が173百万円多額となっています。
- (注 9) 予算段階では、運営費交付金に計上していたことにより予算額に比して129百万円多額となっています。
- (注 10) (注 1)、(注 5)、(注 6)、(注 7)に示した理由及びにより、予算額に比して決算額が179百万円多額となっています。
- (注 11) (注 2)及び(注 4)に示した理由等により、予算額に比して決算額が27百万円少額となっています。
- (注 12) (注 3)に示した理由により、予算額に比して決算額が264百万円多額となっています。
- (注 13) (注 8)に示した理由や事業繰越となったことにより、予算額に比して決算額が77百万円多額となっています。